

別紙 2. Internet Explorer 8 設定方法

1) レポート画面(金融機関ユーザのみ)、計算書画面の表示について

「レポート」メニュー内の支店リスト選択時および、計算書データが複数存在する取引選択時、ポップアップブロックの機能によりリストが表示されない事象を確認しております。

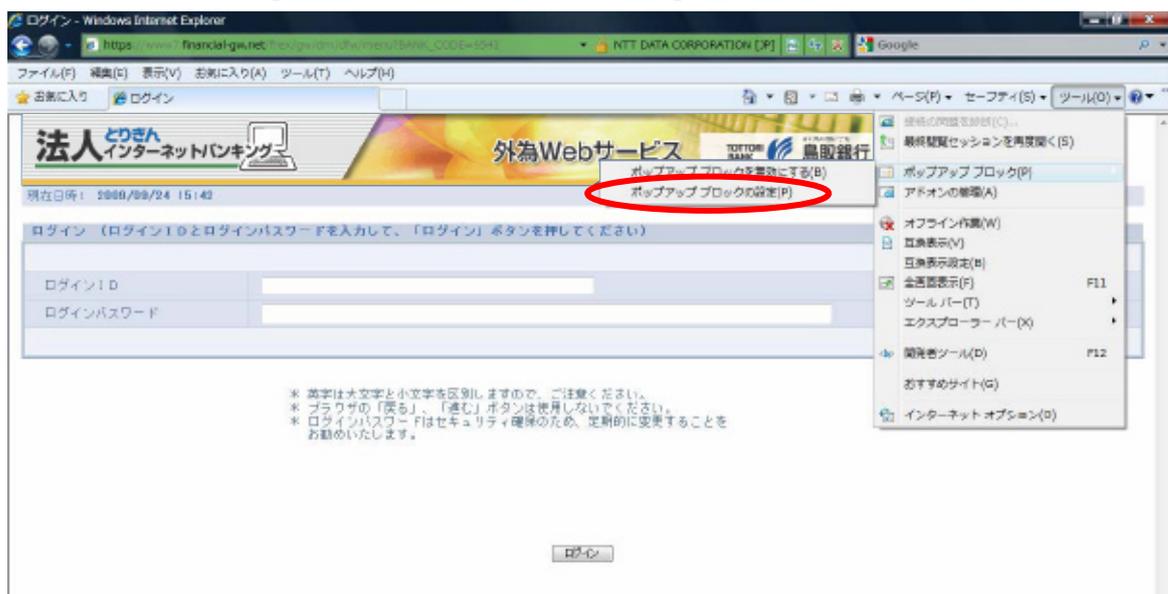
正常に画面を表示するためには、ブラウザのインターネットオプションの設定において、外為業務 ASP サービスのサイトを「許可する WEB サイトのアドレス」に登録する必要があります。

設定方法は下記の通りとなります。

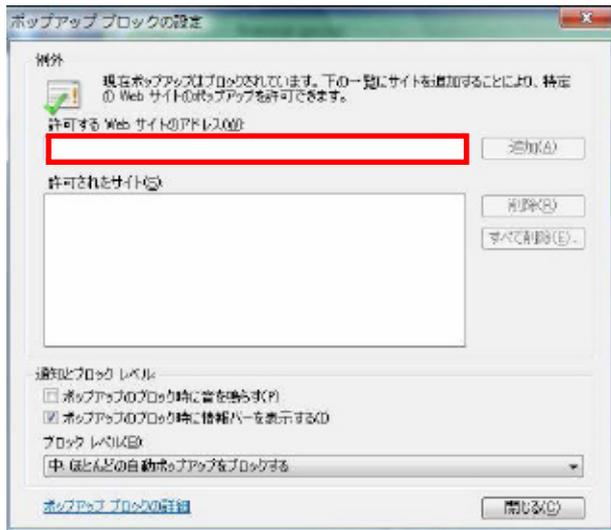
1. ブラウザ「ツール」ボタンを押下



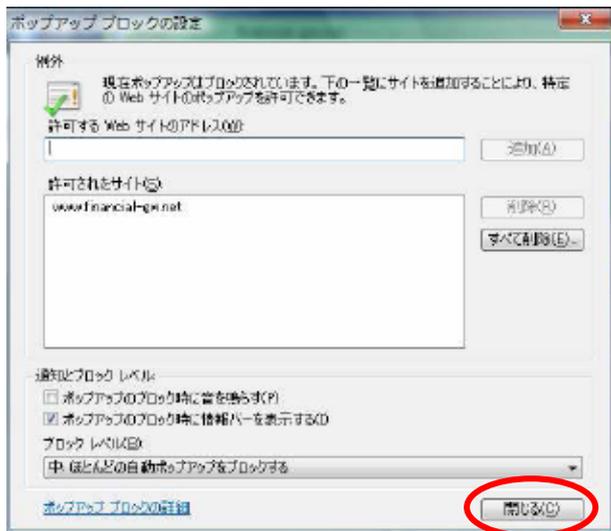
2. 「ポップアップブロック」を押下し、「ポップアップブロックの設定」を選択



3. 「許可する Web サイトのアドレス」に外為業務 ASP の URL を入力し、「追加」ボタンを押下
 (外為業務 ASP サービスの URL 「https://www.financial-gw.net」)



4. 「閉じる」ボタンを押下



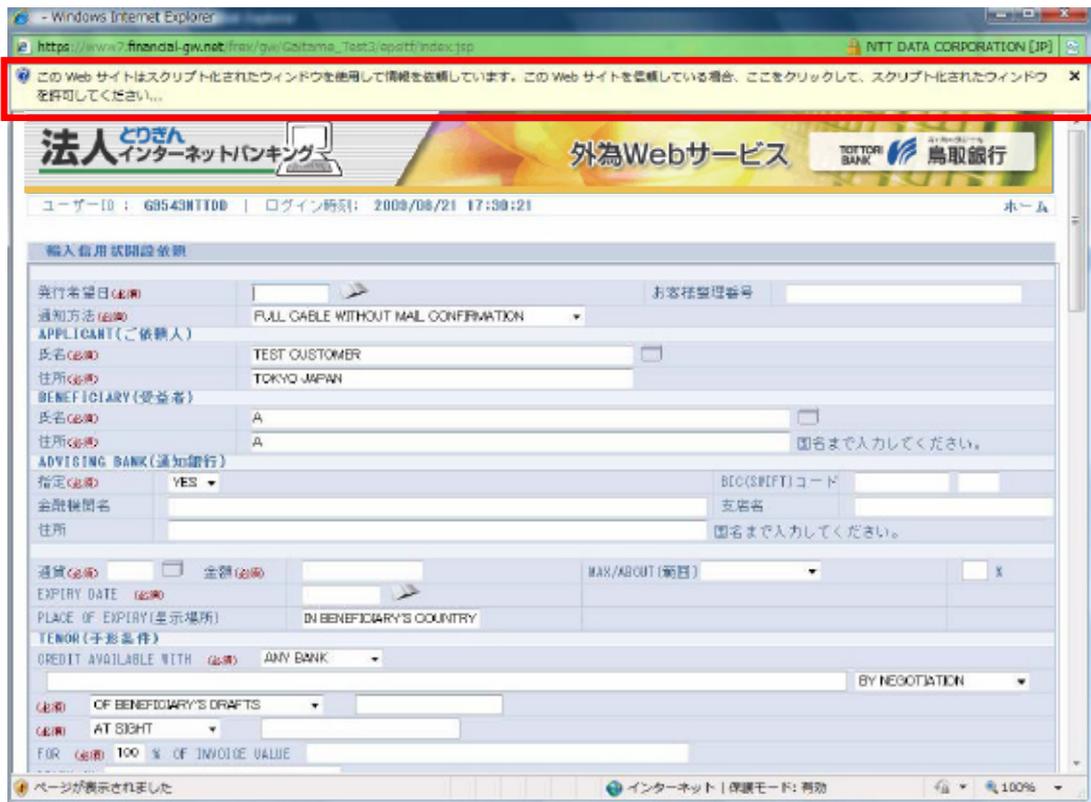
設定操作は以上となります。

なお、許可する Web サイトへの追加を行わない場合、画面の表示ができません。都度、「ポップアップを一時的に許可」することにより、表示を行うことも可能です。



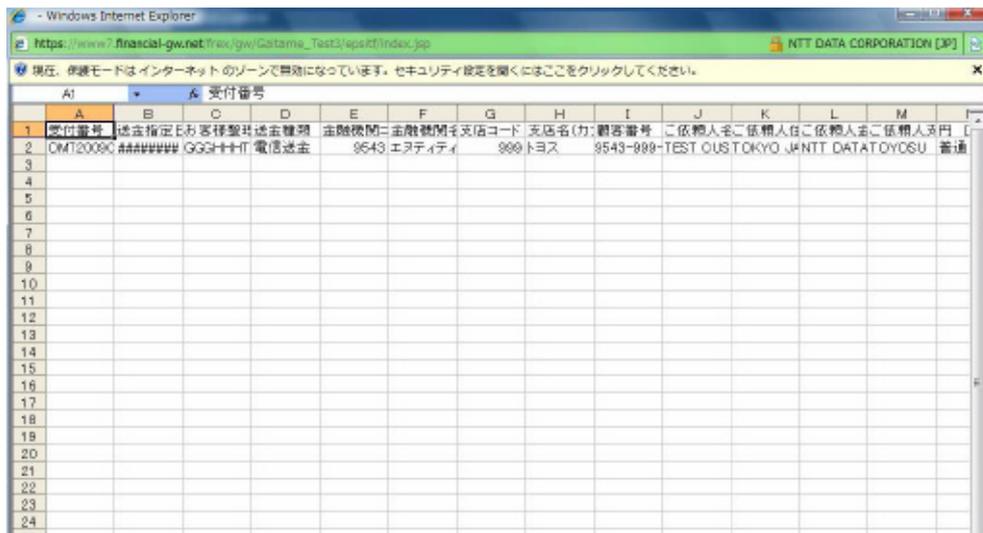
2) テンプレート保存ボタン押下時のメッセージ表示、CSV ファイルの表示について

取引入力画面において、「テンプレート保存」ボタンを押下すると、下記の通りメッセージが表示されます。



テンプレート ID を入力する画面が表示されませんので、ブラウザのインターネットオプションのセキュリティ設定において、外為業務 ASP サービスのサイトを「信頼済みサイト」に登録する必要があります。

CSV ファイル表示の際、Microsoft Excel が別画面で開かず、Internet Explorer と同一画面で表示されます。



Internet Explorer と別画面で表示する場合、ブラウザのインターネットオプションのセキュリティ設定において、「保護モード」に設定する必要があります。

設定方法は下記の通りとなります。

1. ブラウザ「ツール」ボタンを押下

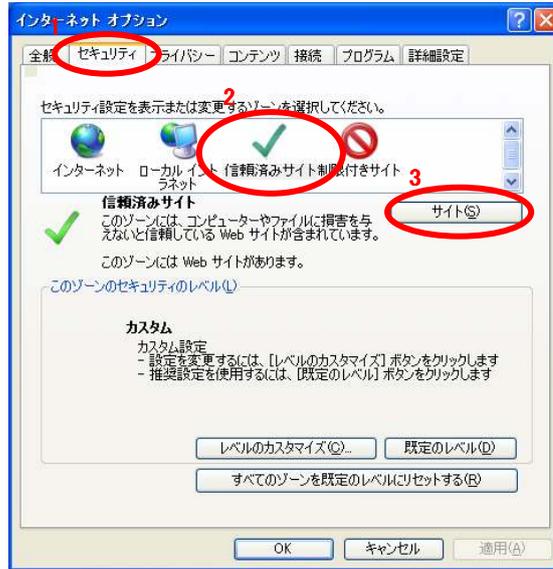


2. 「インターネットオプション」を押下

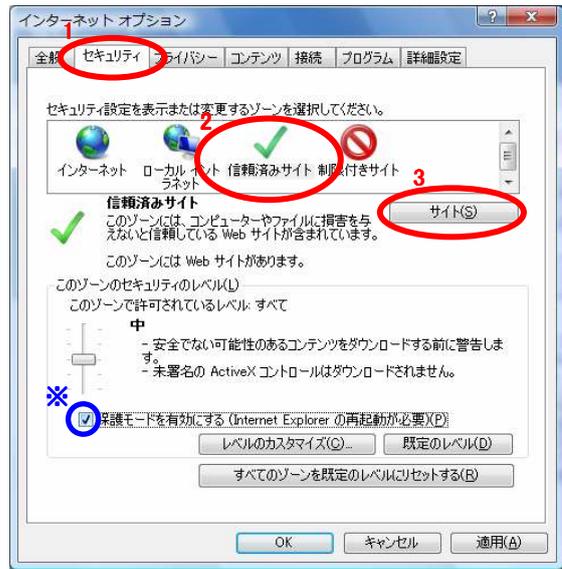


3. 「セキュリティ」タブを選択、「信頼済みサイト」を選択後、「サイト」ボタンを押下

【Windows XP の場合】

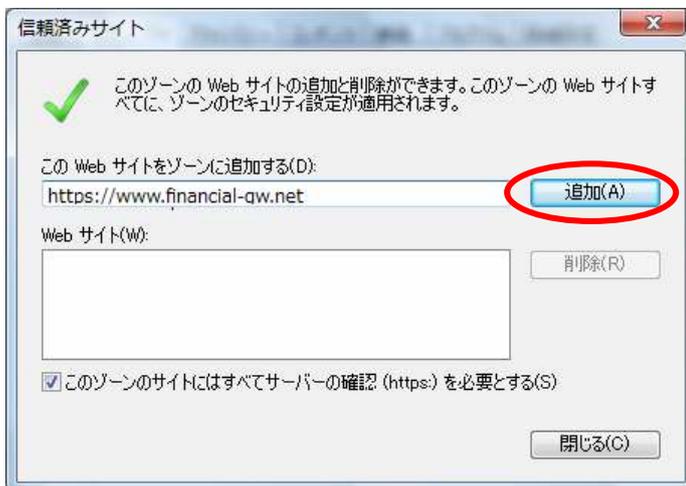


【Windows Vista の場合】



※「保護モードを有効にする」にチェックをつけることにより、CSV ファイルが別画面にて開くようになります。
セキュリティが強化されるため、外為業務 ASP 以外の信頼済みサイトに登録している他システムに影響が出る可能性がありますのでご注意ください。

4. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の「追加」ボタンを押下
(外為業務 ASP サービスの URL 「https://www.financial-gw.net」)



5. 「閉じる」ボタンを押下

設定操作は以上となります。

信頼済みサイトへの追加を行わない場合、「テンプレート保存」ボタンを押下すると、毎回許可を促すメッセージが表示されてしまいます。なお、下記の通り「スクリプト化されたウィンドウを一時的に許可」することにより、再度「テンプレート保存」ボタンを押下して、テンプレート登録を可能とすることもできます。

